

(記載例)

営農計画書

作成者：北秋田太郎 住所：北秋田市七日市字寺山下△番地 作成日：R6年3月15日

農地の所在	北秋田市 北秋田市七日市字〇〇◆番地 地目：畑 面積：803 m ²												
	地目： 面積： m ²												
	地目： 面積： m ²												
農業従事者	氏名(年齢)	従事期間(月)											
	北秋田太郎 (38)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	北秋田花子 (38)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	()	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
所有(予定) 農業機械/台数	耕運機 / 1台	小型トラクター / 1台		/ 台									
	/ 台	/ 台		/ 台									
栽培計画	品目	面積		栽培期間									
	じゃがいも	130 m ²		6月～ 8月									
	ブルーベリー	200 m ²		1月～ 12月									
	りんご	200 m ²		1月～ 12月									
	トマト	160 m ²		5月～ 9月									
	大根	130 m ²		8月～ 11月									
	外野菜類	120 m ²		5月～ 11月									
販売先	道の駅の直売所等を検討、自家消費中心												
収支計画	収支	△22,000 円											
	収入 (合計	50,000 円)			経費 (合計			72,000 円)					
	項目	金額		項目		金額							
	販売(野菜)	50,000 円		肥料		12,000 円							
				燃料		20,000 円							
				ネット・ビニル		5,000 円							
				軍手・消耗品		5,000 円							
				その他諸経費		30,000 円							
農業指導者	七日市大介 農業経験 60 年 (一般農家・認定農業者・農業委員)												
新たに農業を行う事由等 (収支が赤字の場合は将来の展望や継続の理由等も記入)	以前からプランター等で小さく野菜を育てていたこともあり、農業に興味があった。中古住宅の購入するが、隣接の農地も買ってほしいと頼まれたため農業を始めたい。最初は感覚がわからず費用が多くなると思うが、近所の農家の方をお願いして指導してもらいながら、少しだが道の駅の直売などで販売して経費分を相殺したい。野菜を購入する分を計算に入れて実質収支0円くらいで楽しみながら耕作したい。												

(別紙添付：営農計画図)

(記載例)

営農計画図

